

わかやぎ

平成25年12月 創刊
 平成26年11月 第2号刊
 編集・発行 連合わかやぎ会

多彩な活動に想う

新任のご挨拶

立脇 和夫



今年の4月、岩本義久氏の辞任に伴い、第三わかやぎ会会長（連合わかやぎ会副会長兼任）の後任に指名されました。私がわかやぎ会に加入したのは5年ほど前のことで

幹事の経験もなく、いきなり会長職を仰せつかったので戸惑うことが多いのですが、みなさま方のご支援・ご協力をいただいで無事責めを果たしたいと考えていますので、どうかよろしくお願いいたします。

「わかやぎ会」は、ご承知のように、片瀬山の老人クラブの名称です。老人クラブは一定地域を基盤とする高齢者の自主組織ですが、昭和38年に制定された老人福祉

法により、地方公共団体の支援を受けています。老人クラブの理念は生きがいづくり、健康づくり、仲間づくり、地域づくり、にあると言われます。

わかやぎ会はおよそ40年前に諸先輩によって設立され、会員数は第一、第二、第三全体で多いときは250人ほどいたのですが、現在では203人に減少しています（男性65人、女性138人）。ちなみに片瀬山の60歳以上人口は丁度2千人です。近年、高齢者人口が増加しているにもかかわらず、わかやぎ会の会員数が減少しているのは誠に残念です。

こうした会員の減少傾向に歯止めをかけ、会員数のさらなる増加を図るため、この機会に当会の活

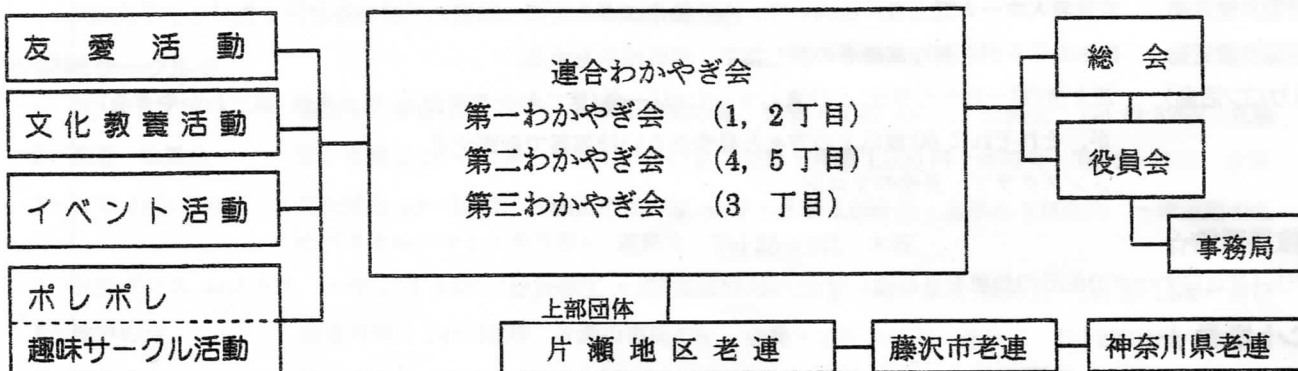
動をご紹介したいと思えます。

わかやぎ会は余生を楽しく過ごすため、仲間同士の親睦を図り、健康に留意し、さらに余力があれば、社会奉仕（友愛活動）も行っています。わかやぎ会の活動範囲は広く、多彩ですが、大きく分けて五つの分野からなっています。

第一は趣味を同じくするもの集う各種サークル活動。第二は講演会や映画会などの文化教養活動。第三は観桜会、年忘れ会、小旅行などのイベント活動。第四はゆっくり歩くポレポレ活動。第五は老人ホームや独居高齢者訪問などの友愛活動。第六に片瀬地区の老連藤沢市老連など上部団体との連携活動です。これほど多彩な活動を展開している老人クラブは少なく内外から称賛されています。

今日、少子高齢化が急速に進みつつあり、高齢者としては寿命がのびて余生をいかに過ごすかが大きな課題になっています。何よりも心身の健康を保ち、仲間を増やして行くことが必要です。片瀬山にお住まいの高齢者の方が、一人でも多くわかやぎ会に加入し、余生を楽しく、有意義に過ごされることを祈ってやみません。

連合わかやぎ会組織図



災害に備えて

台風、大雨、崖崩れ、火事、地震、津波、片瀬山に住んでいるとあまり深刻に受け止められないくらいがありますが、突然の災害に高齢者も自力で生き延びるために、普段からの備えが必要です。津波の心配がない片瀬山では大きな地震（震度5強以上）の際にとっさに身を守る行動がとれるかどうかが大変重要です。寝ている時に地震がきたらどうしますか？ 台所にいたらどう行動しますか？ 居間にいる時は？ 2階にいたらどうしますか？ 災害発生時にはまず生き延びることが第一、しかしその時は誰の助けも得られません。揺れが収まって、自分と今そこにいる家族の安否が確認できたら、外へ出てご近所の世帯の安否を確認してください。

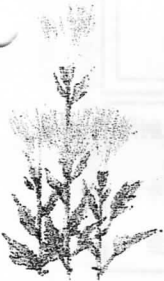
津波警報が出される大地震では、避難所の片瀬山は下から避難してくる大勢の人々に埋め尽くされま

す。片瀬山では慌てて避難せずに自宅を過ごすことを勧めています。自治会それぞれ地域の公園を

災害時の防災拠点とすることにしていきます。そこへ出向けば、自治会を通じて必要な情報が得られるようにします。公の手が届くまでは自力で過ごせるよう一週間分の飲料水と食料は備蓄しましょう。電気、ガス、水道が止まっても自分で煮炊きができるよう器材と燃料の準備も必要です。トイレも大地震では使えなくなりますので非常用トイレの備えも必需品です。

さて、家が傾き寝泊り不能、あるいは火事が迫ってくる事態には避難が必要になります。非常持ち出しには何を留意しておくかも考えておきましょう。緊急時連絡先メモ、懐中電灯とラジオ、小銭、水と少しの非常食などコンパクトにまとめた非常持ち出し袋と厚底の靴を用意。これに常用薬、貴重品（保険証、預金通帳、印鑑）、携帯電話を加えます。備えあれば憂いなしといえます。普段からしっかりとご自分の環境に応じた対応を考えておきましょう。

（片瀬山防災会 佐藤英樹）



御殿場・お花見

バスの旅

平成26年4月10日、朝8時48人を乗せてバスは片瀬山前を出発する。藤沢の桜はもう散つていたが御殿場は今が花どきという。天気は上々、雲もなく風もない。途中、松田の「中澤酒造」を訪ね、江戸期の創業という歴史的な「松美西」を試飲し、まろやかな味わいをともした。

昼近く御殿場・時之栖ときのかすかに着く。

高原の桜はまさに満開であった。レストラン「麦畑」では生演奏もあり地ビールにバイキングを楽しんだ。つづく秩父宮記念公園には秩父宮雍人親王・妃殿下が戦中戦後を過ごされた茅葺きの別邸があり、枝垂れ桜や花園は深閑として別天地のようだった。

・紅しだれ桜の玻璃戸深蔵

箱根神社に参拝の後、帰途に着く。片中に着くと、まさに沈まんとする真赤な夕日が春霞の中にある、一幅の掛軸のようであった。

・日の沈む富士や朧に赫々

（若松明弘）

☆友愛活動☆

- ・施設型友愛活動 特養老人ホーム鶴生園に出向いて、ぬり絵やヨガの指導、雑用の手伝いなど。
 - ・在宅型友愛活動 在宅見守りが必要な高齢者の話し相手、相談相手をする。
- （サロン活動） 遊々会（第一わかやぎ会）、ひまわり・パンジー会（第二わかやぎ会）、花木木会（第三わかやぎ会）が、それぞれに80歳以上の方々と昼食あるいは茶菓で歓談する。
- メンズクラブ：男性のサロン

☆文化教養活動☆

- ・講演会（身近なテーマで生活の知恵を再確認）
- ・名作映画鑑賞会
- ・工場見学

☆イベント活動☆

- ・観桜会
- ・夕涼み会
- ・紅葉狩り
- ・年忘れお楽しみ会など。～四季折々の風情を楽しむ催し～

〔ポレポレ〕

「新聞博物館」と

「人形の家」探訪

前回「クレマチスの丘」を中止

させた悪天候を取り戻すかのよう
な快晴の7月25日。暑さをもの
ともせず10名の方が参加して
くださいました。

根岸線・関内駅近くの「新聞博
物館」は閑散で、私たち専用のよ
うな自由さで動き回れました。

江戸末期の「かわら版」に始ま
り、現代のデジタル製作まで、忘
れていたあんな事こんな事の記憶
が蘇り、その時々自分たちの状
況を思い出して会話が弾みました。

新聞制作工房では、パソコンに
予め入力された記事の一角に、私
たちの写真を挿入した「新聞に載
った私たち」が発行され、よいお
土産になりました。

さまざまな展示がありました。が、
日本初のジェット取材機「セスナ
機はやて」に記者を気取って乗っ
てみましたが、座り心地は今一つ。
低空飛行をしながら写真を撮るの
も楽ではないと思いやられました。



十分堪能し、館員の親切な案内
とお見送りで「みなとみらい線」
日本大通り駅へ難なく出られまし
たが、かなりの年寄り集団に見え
たのかなと首をすくめました。

「人形の家」では、時代や国々
を超えた多数の人形の展示に加え
て、折よく特別展として福田朝子
の創作人形展「人形が語る様々な
母の姿」が開催されていました。
素朴な布製の人形に、ここでも遠
くなっていた母や祖母への懐かし
さが呼び起され、ほのぼのとした
気分になることができました。

帰路はシーバスで潮風を受け、
横浜の超高層ビル群を眺めながら
長い歴史を味わった一日を思い返
していました。
来年の1月か2月には、横浜の
鉄道模型ジオラマ「はらワールド」
を予定しています。

(三田勝美・大庭浩子)

〔趣味サークル〕

輪を広げた 春の一日



スタート前に記念の撮影

1988年に始めたゴルフも、いつま
で続けられるものでしょうか？ 車
の運転をやめる時がゴルフをやめる
時かな、と漠然と考えておりました。
そんな折、わかやぎ会で新しく懇親
ゴルフを始めるという知らせが届き、
早速お願いして入れて頂きました。

4月半ばの晴れた日に、茅ヶ崎カ
ントリー倶楽部で初顔合せを致しま
した。7名の男性に私が加わってし

まい「アーツ しまった」と内心思い
ましたが、紳士がお揃いで、腕の悪い
私でもおおめに見てくださり、楽
しくラウンドさせて頂きました。感謝
致しております。

同じ片瀬山の住人ということで、
初めてお目にかかったのに、輪が広
がった様に感じました。この先が楽
しみでございます。よろしくお願
い申し上げます。
(広瀬春子)

☆ポレポレ☆ (スワヒリ語で「ゆっくり歩く」の意)

施設見学など年間4回の小旅行。貸し切りバスで気軽に移動。

☆趣味サークル☆

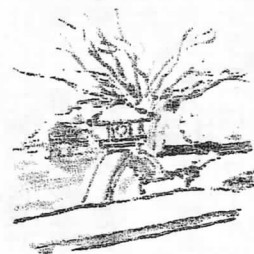
- | | | | | | |
|---------------|-----------------|---------|--------------|------------------|--------------------------|
| 1: PCクラブ | 第2,4月曜日 13~15時 | 片瀬山市民の家 | 会費・1回 700円 | 連絡先: Tel 22-3262 | 立脇 |
| 2: 茶道 松風会 | 第1水曜日 10~12時 | 片瀬山市民の家 | 会費・月額 1,000円 | 連絡先: Tel 26-1513 | 増澤 |
| 3: ヨガ はちすの会 | 毎火曜日 10~12時 | 片瀬山市民の家 | 会費・月額 1,000円 | 盆暮れ 2,000円 | ~床運動のため
バスオールかマットを持参~ |
| 4: 社交ダンス コスモス | 火曜日(月3回) 17~19時 | 片瀬山市民の家 | 会費・随時徴収 | 連絡先: Tel 25-1455 | 西田 |
| 5: 歌声の会 | 第3日曜日 14~16時 | 片瀬山市民の家 | 会費・1回 300円 | 連絡先: Tel 22-3262 | 立脇 |
| 6: 謡曲の会 | 休会中 | | | | |

あの時この時

三十年



前澤 安子



私とわかやぎ会の出会いは、今から30年前の片瀬山南公園でした。当時は「わかやぎゲートボール会」が発足していて、人集めのお付合でやむなく参加したのが始まりでした。いつの間にか病みつきになり、夢中で練習した結果、平成3年に現在の駒澤オリンピック公園で、全国大会に神奈川県代表として出場したのを初めとして、

同9年に福井のネンリンピックに、同11年に岩手の全国大会、同14年には世界大会にも出場して、たくさんのお友達も出来、この歳

まで元気に楽しく過ごすことが出来ました。これもわかやぎ会の御蔭と感謝しております。

その頃のわかやぎ会は、月1回、市民の家で井上柳吉会長（片瀬山4丁目）を囲み、お茶とお菓子で団欒する、楽しみの例会でした。和服の老婦人が多く、1丁目の坪井さんに藤井タマさん、4丁目の能見さんや唐仁原さんなどにお世話になったのが懐かしく思い出されます。

その後、会長が坪井さん、4丁目の内田さんにと受継がれました。

「白寿」おめでとう

ございます

白寿迎う独り暮らしも

去年今年

白寿迎う大庭台から

妻招く

小林光夫さん(片瀬山5丁目)の白寿をお祝いする会が、8月22日に市民の家で催され、歌声の会員他14名が出席しました。小林さんから皆様にお礼の言葉と句が寄せられました。

わかやぎ会の皆様のご援助を有り難く感謝しております。小林光夫

会員も増加したので、三つのわかやぎ会に分かれるようになり、第一わかやぎ会は佐藤一さん、第二わかやぎ会は高野正美さん、第三わかやぎ会は陣内俊延さんがそれぞれ会長になりました。ポレポレ会を初めサークルがたくさん出来て、見違えるようになりました。

今日では、現三会長および役員の方々のご努力によつて、新しいわかやぎ会に変容し始めている様に思います。これからもどうぞよろしく願います。

私事です。から憚りながら申しませんが、今年の7月に、藤沢市老人クラブ連合会の女性部会と体育部の役員を14年も勤めたことに對して、同会から表彰状を戴きました。これも、わかやぎ会皆様のお力添えがあつてのことで、お礼を申し上げます。

☆☆☆

編集 第2号をお届けします。紙面

後記 作りに原則が有つても拘るこ

となく、読んで気付くことがあれば良として、紙面作りを進化させたい。

歌声の会に電子ピアノが寄贈された。生の音と美声が響き合うを祈る。(と)

☆趣味サークル☆

- 7: 手仕事ボランティアサークル 編物が主 第1月曜日 13~15時 片瀬山市民の家 連絡先: Tel 26-1766 大庭
- 8: 囲碁同好会 第1~4土曜日 13~16時 片瀬山市民の家 初心者歓迎 会費・6ヵ月 1,000円 連絡先: Tel 26-5634 上繁
- 9: グランドゴルフ 毎木曜日 夏期 9~10:30時 冬期 9:30~11時 片瀬山北公園 会費・年 2,000円 連絡先: Tel 25-5197 吉村
- 10: マージャン 毎火曜日 A・B級別 9:30~12/13~15:30時 片瀬山市民の家 連絡先: Tel 27-6188 宮内
- 11: カラオケ 第4木曜日 14時~ カラオケハウス 会費・1,000円以下 連絡先: Tel 27-6188 宮内
- 12: 吹き矢 第4金曜日 14~16時 片瀬山市民の家 会費・1回 300円 連絡先: Tel 27-2256 宇野
- 13: ゴルフ 春と秋の年2回 連絡先: Tel 24-0790 養田